

# 安保破棄ニュース

No. 543  
2022. 7. 15

## 安保破棄・諸要求貫徹大阪実行委員会

〒543-0014 大阪市天王寺区玉造元町一七一三  
TEL 〇六一六七六一三三三三  
FAX 〇六一六七六一三三三六  
●Eメール anpo-osk@abean.ocn.ne.jp  
●ホームページ <http://www.anpo-osk.jp>

# 民主主義を問う

7月10日投票でたたかわれた参議院選挙を、私たちは「戦争か平和か」という日本の国の在り方を問う選挙と位置付けてたたかいました。

結果は極めて厳しいものとなり、自民・公明・維新・国民民主の4党が177議席を獲得し、改憲勢力が参議院の議員定数248の2/3(166)を超えることとなりました。岸田首相はさつそく10日の夜には「国会で憲法論議を深めて発議できる案をまとめる努力に集中したい。中身において3分の2を集約できるように努力する」、自民党茂木幹事長も「できるだけ早いタイミングに尽きる」と発言。

維新の松井代表らは選挙中から「参議院で3分の2の発議勢力を整えば来年春、統一地方選挙に合わせるべきだ」「自民党をピリツとさせる」という発言を行うなど、自公

政権を煽っています。さらに11日の記者会見で岸田首相は「憲法改正の議論をしつかり進めなければならない。具体的な内容について3分の2の賛成を集め、できる限り早く発議に至るとりくみを進める」と、早期の改憲発議への意欲を示すなど、一気に改憲に向けての動きを進めようとしています。

ロシアによるウクライナ侵略の危機に乗じた上に、7月8日に起こった安倍元首相の銃撃殺害事件までも利用して「有事の政権運営」などと危機感を煽り、あからさまに安倍政治を継承する姿勢を示した岸田首相は、2025年まで国政選挙のない「黄金の3年間」に、国家を守るためには国民のくらし、命までも犠牲にすることを厭わない米国追従、軍需産業・大企業優遇の大軍拡政治を進め、「戦争する国」づくりを合法化するための改憲をしようとする執念を表しています。断じて許すわけにはいきません。

さて、今回の選挙において実施された出口調査を見ると、投票先を決める際に最近の物価高を考慮したかという質問に対し、「考慮した」という答えが全体で67・2%に上ったとされており、公示後の世論調査では物価高について「首相対応が不十分」とする回答が79・8%も有ったにもかかわらず、当落を決すると言われる「無党派層」の投票先も自民党が21・9%と最も多かったということです。このことから残念ながら、野党が候補者を一本化することが十分でできず、政策的な訴えを国民に伝えきれなかったという点を率直に認めざるを得ません。

しかし、その様な中にあっても、沖縄選挙区(改選数1)では、自公政権が強引に工事を行っている辺野古新基地建設反対を掲げる「オール沖縄」の候補者伊波洋一さんが見事に再選を勝ち取りました。

沖縄は一人当たりの県民所得は全国の7割に止まり、子どもの貧

困率は全国の倍と高くなっているなど、コロナ禍による打撃も相まって極めて厳しい経済情勢にあり、合わせて米中対立の中で最前線に位置するという危機を身近に感じる現状にあります。自公政権はこれを逆手にとって、あえて今回初めて基地建設を明確に容認、日米同盟の強化、憲法改正に賛成する候補を立て、自公政権丸抱えの選挙を行い、岸田首相や菅前首相、茂木自民党幹事長など党幹部や閣僚を連日沖縄入りさせ、党スタッフを数十人規模で派遣し、これまで以上に企業訪問を繰り返して支持拡大を行いました。だが敗れました。

この事実が示すのは、「辺野古新基地建設反対」「沖縄を二度と戦場にはさせない」と、決して諦めない沖縄県民の「民意」は揺るぎないということであり、「基地と県民の生活、経済は決して両立しない」「米軍基地が沖縄振興・経済発展にとっての最大の阻害要因である」ということです。

8日の事件について、岸田首相なども「言論の自由を封殺する」「民主主義に対する攻撃」と言って非難しました。

ならば、キャンペーンシュワブのゲート前で非暴力の抗議を続ける人達を機動隊に力づくで排除させたりせず、「基地のない平和な沖縄」を願う沖縄県民の「民意」に誠実に応えることこそが民主主義ではないでしょうか？

9月の沖縄県知事選挙において玉城知事の再選を勝ち取り、「平和で誇りある豊かな沖縄」実現に向けて、私たち安保破棄大阪実行委員会も全国の人たちと共にたたかいます。共にがんばりましょう。



# 「とうきび」はじめました



10本入り：2,800円  
20本入り：3,900円  
30本入り：5,400円  
(送料込み)  
※要追加送料の地域あり

大阪安保夏の事業活動「千歳のとうきび」ご注文受付開始しました。9月中旬まで取り組む予定です。

ご注文は、注文する人と送付先の、住所、氏名、電話番号、お届け希望日時、注文数をファックスかメールで、大阪安保まで送って下さい。

**※配達希望日は8月1日以降でお願いします。**

# 平和で誇りある豊かな沖縄を 辺野古新基地は中止！ 沖縄を再び戦場にさせないために

沖縄県知事選挙勝利のためのカンパにご協力ください！

参議院選挙が終わり、今後に向けての総括の最中ではあるでしょうが、次の大きなたかいが間近となっています。沖縄県知事選挙が8月25日告示、9月11日投開票で行われます。

今年は、沖縄の施政権が日本に返還されて50年の年です。しかし、50年たった今でも、沖縄には、在日米軍専用施設の7割以上が集中し、県民の命と生活を脅かし、経済的にも最大の阻害要因となっています。

まさに、日米安保条約の害悪が集中しているのが沖縄です。その沖縄で、これ以上の

米軍基地強化を許さず、平和で誇りある豊かな沖縄を求める県民の声を代表する県政を継続させることは、日本の平和を守り、安保廃棄へ向けていくためにも不可欠です。

オール沖縄・玉城デニー現知事の勝利のために、安保破棄大阪実行委員会としても全力で支援していきます。現地での活動も組織していく予定です。

つきましては、選挙活動の支援のために、カンパへのご協力をお願いします。カンパ袋を作成していますので、活用していただける方は、ご連絡ください。必要枚数を送らせていただきます。

(カンパの振込先)

○郵便振替：口座番号 00980422167

加入者名 安保破棄大阪実行委員会

○銀行振込：三井住友銀行玉造支店

(普)口座番号 6593255

名義 安保破棄・諸要求貫徹大阪実行委員会

## 諸団体の取り組み、当面の予定など

### 7月

- 20日(水) 大阪安保常任幹事会 10:00～
- 22日(金) 大阪安保23定例宣伝行動 12:00～ 淀屋橋
- 23日(土) 「沖縄県知事選挙必勝！大阪決起集会」  
14:00～ 国労大阪会館・3階中会議室
- 27日(水) 近畿安保合同会議 14:00～

### 8月

- 4日(木) 原水爆禁止世界大会(～6日) 広島
- 17日(水) 大阪安保常任幹事会 10:00～
- 20日(土) うたごえ協議会・沖縄本土復帰50年企画・  
第5次うたごえ沖縄行動(～22日)
- 23日(火) 大阪安保23定例宣伝行動 12:00～ 淀屋橋
- 25日(木) 沖縄県知事選挙 告示(9月11日投開票)

## 23 宣伝行動

6月の安保破棄大阪実行委員会23定例宣伝行動を6月21日の昼12時からいつもと同じく大阪市庁舎近くの淀屋橋で行いました。今回で通算404回目の23行動となります。

宣伝開始前には小ぶりとなっていた雨が勢いを増す中、ビラの配布などはあきらめ、プラスターなどをもったスタンディングと弁士による訴えを中心とした宣伝行動としました。

弁士は、大阪憲法会議、大阪労連、大阪原水協、大阪母親大会連絡会からそれぞれ出していただきました。

この日から開催されている、核兵器禁止条約締結国会議について触れるなど、激しい雨の中でしたが、力強く訴えかけました。

次回の宣伝行動は、7月22日(金)の12時から、淀屋橋で行う予定です。



2022 沖縄県知事選挙 オール沖縄・玉城デニー氏勝利で  
辺野古新基地建設を断念させよう！！



○日時：7月23日(土) 午後2時から4時

○会場：国労大阪会館3階中会議室

○沖縄連帯の歌演奏：大阪うたごえ協議会

○報告：瀬長 和男 さん(沖縄県統一連事務局長)

上野 郁子 さん(名護市平和委員会事務局長)

※ご報告いただくお二人の方とは、沖縄からオンラインでつないでお話していただきます。

7月23日(土)の14時から「沖縄県知事選挙必勝！大阪決起集会」を行います。是非お越しください。